

第14回日本神経内分泌腫瘍研究会学術集会（JNETS2026） 日程表

日 程：2026年10月3日（土）		
テーマ：Innovating NET Care:研究、エビデンス、臨床実践の橋渡し		
会 長：池田 公史（国立がん研究センター東病院 副院長 肝胆脾内科長／サポーターケアセンター長）		
時間		内容
7:30～8:30	60分	理事会
8:30～8:35	5分	開会の挨拶 池田 公史
8:35～9:35	60分	ガイドライン 座長）増井 俊彦（倉敷中央病院） 河本 泉（関西電力病院） 演者）総論・病理・診断：青木 琢（獨協医科大学病院） 脾臓：森實 千種（国立がん研究センター中央病院） 前腸：奥村 知之（富山大学附属病院） 中腸・後腸：河本 泉（関西電力病院） 全身療法：小林 規俊（横浜市立大学附属病院） 遺伝性：櫻井 晃洋（国家公務員共済組合連合会 斗南病院 ゲノム医療センター）
9:35～10:25	50分	スポンサーセッション①：帝人ファーマ株式会社 高分化型脾神経内分泌腫瘍 治療における生命予後を分ける要因(Ki-67カットオフ値)について 座長）増井 俊彦（倉敷中央病院） 演者）大池 信之（聖マリアンナ医科大学） 脇岡 範（国立がん研究センター中央病院）
10:30～10:50	20分	ディベートセッション①：小NETに対する治療方針 手術 vs. 経過観察 座長）佐竹 智行（国立がん研究センター東病院） 演者）手術：大塚 隆生（鹿児島大学病院） 経過観察：奥山 浩之（香川大学 医学部附属病院）
10:50～11:10	20分	ディベートセッション②：肝転移に対する治療方針 手術 vs. 内科的治療 座長）青木 琢（獨協医科大学病院） 演者）手術：小野 宏晃（埼玉医科大学） 内科的治療：藤森 尚（九州大学病院）
11:10～11:30	20分	教育プログラム：NEN Policy recommendationと治療選択MAP 座長）伊藤 鉄英（福岡山王病院） 演者）松本 繁巳（京都大学医学部附属病院）
11:35～13:05	90分	ランチョンセミナー：ノバルティスファーマ株式会社 From Evidence to Practice: The Next Chapter in PRRT Therapy 座長）池田 公史 演者）Mohamad Bassam Sonbol（Mayo Clinic Comprehensive Cancer Center） 松本 繁巳（京都大学医学部附属病院） 笠井 洋祐（京都桂病院消化器センター・外科）
13:10～14:00	50分	ポスターセッション
14:00～14:30	30分	代表者会議
14:30～15:20	50分	スポンサーセッション②：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 根治性と内分泌低下を考えた脾体尾部切除 座長）後藤田 直人（国立がん研究センター東病院） 演者）下村 治（筑波大学） 河口 義邦（東京大学）
15:20～15:40	20分	新規薬剤開発：NET&NECで進行中の治験/臨床試験 座長）古瀬 純司（神奈川県立がんセンター） 演者）今岡 大（国立がん研究センター東病院）
15:45～16:35	50分	スポンサーセッション③：MSD株式会社 低酸素応答から切り拓く神経内分泌腫瘍の新展開― VHL-pNETにおけるHIF 2α阻害の臨床的意義 座長）伊藤 鉄英（福岡山王病院） 演者）基礎：南嶋 洋司（群馬大学化学講座） 臨床：中村 英二郎（国立がん研究センター中央病院）
16:35～17:35	60分	優秀演題セッション 座長）後日決定 演者）後日決定
17:35～17:40	5分	閉会の辞 池田 公史、次期大会長

上記に記載のテーマや座長・演者につきましては、随時更新いたします。
また、紙面の都合上、演者・座長の先生方のご芳名および所属施設名は敬称・法人格を省略して記載しております。何卒ご了承ください。